

準備工

基準ライン線引き

グルーピング工

後片付け

内 容	留 意 事 項
作業打ち合わせ(KY活動) 作業内容、人員の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検 クレーン車から必要な工具、機械、資材を人力又はクレーンを使用し、荷台から降ろす。	安全ミーティング日報による 指示書の内容確認 マニフェストの準備 クレーン使用時はアウトリガーを確実に張り出し使用する。
《施工ラインのすみだし》 基準箇所を決め、すみだしを行う。	事前に路面の清掃を行う。
専用の機械とバキューム車をホースで繋ぐ。 車線の縦断方向に所定の深さ、ピッチになるようにカッター入れていく。 縦断方向終了後、横断方向に角度を付けて、所定の深さ・幅でカッターをいれる。 端部まで刃が入らない場合は必要に応じて、サンダーにて、溝をきる。	ホースが絡まないように留意する。 ブレード付近には、手、足を近づけない。
使用した道具、機材、余った材料等は、トラックに積み込み、最後に竹ぼうきなどで清掃する。 終礼の実施	使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。 はつりかすが無い様に、綺麗に清掃する。 安全ミーティング日報による

注意事項

作業に合った保護具の使用を行う。
 有資格者による、機械作業を行う。
 廃材処理にはマニフェストを必ず使用する。
 移動前に積載物の落下防止対策を実施し、複数人で確認する。
 車両を後退させる際は誘導員と打合せ実施後移動する。